

### 1. 趣旨

交通事故の抑止、減少に有効な自動車安全技術を普及させるために必要な広報、啓発活動について検討する。

### 2. 構成員

- ◆ 民間企業  
 (株)アイシン精機、中部日本自動車学校、(株)デンソー、トヨタ自動車(株)、  
 三菱自動車工業(株)、
- ◆ 行政  
 愛知県産業振興課、交通対策課、地域安全課、愛知県警交通総務課

### 3. 活動内容

- (1) 自動車安全技術の普及に資する広報・啓発活動の検討
- (2) 構成メンバーが実施する広報・啓発活動についての情報交換
- (3) 構成メンバーが実施する広報・啓発活動への協力、支援の検討

# 平成28年度普及啓発活動(①-1 講習会・体験試乗会等)

## 1 県地域安全課との連携による街頭啓発活動

(ブース出展により、パネル展示及びパンフレット配布)

開催日	H28.7.16
会場	イオンモール名古屋茶屋 (名古屋市港区)

## 2 県警との連携による高齢者講習会

(自動車の安全技術について理解を促すための講演及びパンフレット配布)

開催日	①H28.6.8	②H28.6.21	③H28.7.20	④H28.9.28	⑤H28.10.17	⑥H28.11.15
会場	矢田ふれあいセンター (西尾市)	赤坂台老人憩の家 (豊川市)	大里西公民館 (稲沢市)	蒲郡市民会館 (蒲郡市)	養父町公民館 (東海市)	老人憩いの家 (東郷町)

街頭啓発活動の様子



イオンモール名古屋茶屋での啓発活動

高齢者講習会の様子



矢田ふれあいセンター



赤坂台憩の家

# 平成28年度普及啓発活動(①-2 講習会・体験試乗会等)

## 3 自動車学校との協力による体験試乗会の開催

### ① 岡崎自動車学校 (岡崎市)

平成28年9月25日 (日) 「交通博 in 岡崎」

協力：三菱自動車工業(株)

### ② 中部日本自動車学校 (名古屋市昭和区)

平成28年11月6日 (日) 「第10回 やごと感車祭」

協力：トヨタ自動車(株)、名古屋ダイハツ(株)

【岡崎自動車学校体験試乗会】



・衝突被害軽減ブレーキ  
・ペダル踏み間違い時発進抑制装置  
(三菱自動車工業(株))

【中部日本自動車学校体験試乗会】



・衝突回避支援システム  
(名古屋ダイハツ(株))  
・インテリジェントパーキングアシスト  
(トヨタ自動車(株))

### ③-1 主なアンケート結果 (岡崎自動車学校) N = 46

- ・機能について：実感できた (100%)
- ・購入について：購入したい (98%) ←その理由：効果を実感、ヒヤリハット低減

### ③-2 主なアンケート結果 (中部日本自動車学校 トヨタ自動車(株)) N = 99

- ・機能について：実感できた (80%)
- ・購入について：購入したい (80%) ←その理由：効果を実感、ヒヤリハット低減

### ③-2 主なアンケート結果 (中部日本自動車学校 名古屋ダイハツ(株)) N = 129

- ・機能について：実感できた (95%)
- ・購入について：購入したい (84%) ←その理由：ヒヤリハット低減、効果を実感



# 平成28年度普及啓発活動(①-3 講習会・体験試乗会等)

## 4 県庁本庁舎公開イベントでの自動車安全技術体験試乗会の開催

- ① 日程：平成28年11月3日（木・祝）
- ② 協力：アイシン精機(株)、トヨタ自動車(株)
- ③ 内容：
  - ・インテリジェントパーキングアシスト
  - ・協調型安全運転支援システム同 VR体験



協調型安全運転支援システムVR 知事体験  
(トヨタ自動車(株))



インテリジェントパーキングアシスト  
(アイシン精機(株))

### ④-1 主なアンケート結果（インテリジェントパーキングアシスト） N = 48

- ・機能について：実感できた（93%）
- ・購入について：購入したい（77%） ←その理由：運転が不安、ヒヤリハット低減
- ・購入について（全て自動化）：購入したい（75%） ←追加費用無し～5万円以下が約60%

### ④-2 主なアンケート結果（協調型安全運転支援システム） N = 21

- ・機能について：実感できた（85%）
- ・購入について：購入したい（71%） ←その理由：ヒヤリハット低減、運転が不安

# 平成28年度普及啓発活動(①-4 講習会・体験試乗会等)

## 5 展示会等でのブース出展

開催日	H28.10.26~29	H28.11.5~6
展示会名	メッセナゴヤ2016 (名古屋市港区)	刈谷産業まつり (刈谷市)
来場者数(全体)	約65,000名	約26,000名

- ※ メッセナゴヤの次世代自動車フォーラム2016において、安全技術に関する講演を実施
- ・日産自動車(株) R&D エンジニアリング・マネージメント本部グローバル技術渉外部 技術顧問 福島 正夫氏  
「日産の高度運転支援と自動走行システム開発の取組み」
  - ・富士重工業(株) スバル技術本部 車両研究実験第四部 部長 樋渡 穰氏  
「ぶつからないクルマ? スバルが生んだアイサイトの秘密」



【メッセナゴヤ】  
知事視察の様子



【刈谷産業まつり】  
ドライブシミュレータ知事体験(株デンソー協力)

# 平成28年度普及啓発活動(②県民公開セミナー)

- 日 時：平成28年9月14日(水)
- 会 場：ウインクあいち902会議室
- 参加者数：89人
- 内 容：

① 基調講演

**「自動走行の社会受容性」について**

アイサンテクノロジー(株) MMS事業部 副本部長 佐藤 直人 氏

② PTメンバーの取組

**「プローブ情報活用ワーキンググループの取組」について**

愛知県産業労働部 産業振興課 主幹 柴山 政明

トヨタ自動車(株) e-TOYOTA部 スマートセンター開発室 企画グループ長 村井 康洋 氏

**「事故分析ワーキンググループの取組」について**

名古屋大学大学院 工学研究科 機械理工学専攻 助教 伊藤 大輔 氏



セミナーの様子



アイサンテクノロジー(株) 佐藤氏



トヨタ自動車(株) 村井氏



名古屋大学 伊藤氏



# 平成28年度普及啓発活動

## (③ 中小企業の販路開拓支援(展示会出展))

- 出展先「AUTOMOTIVE WORLD 2017」
  - ・ 会期 平成29年1月18日(水)～20日(金)
  - ・ 場所 東京ビッグサイト(東京都江東区)

- 愛知県ブース概要
  - ・ 展示面積 97.2㎡
  - ・ 出展者 11者
  - ・ 支援内容 県が小間料及び装飾代の一部を負担

「AUTOMOTIVE WORLD」：自動車の電子化・電動化、IT化、軽量化、部品加工などをテーマとした6つの展示会で構成され、自動車業界における重要テーマの最新技術が一堂に集結するアジア最大級の自動車の先端技術展。



AUTOMOTIVE WORLD2017 愛知県ブース

出展企業・団体名	所在地
アイサンテクノロジー(株)	名古屋市
愛知県立大学 (情報科学共同研究所)	長久手市
協和工業(株)	大府市
(株)タイガーサッシュ製作所	刈谷市
(株)トヨタテック	豊川市
原田車両設計(株)	みよし市
(株)メタルヒート	安城市
ユーアイ精機(株)	尾張旭市
(株)半谷製作所	大府市
(株)不二機販	名古屋市
横山興業(株)	豊田市

# 平成29年度普及啓発活動スケジュール

メニュー	時期	具体的な内容	連携・協力先（予定）
体験試乗会	9月～11月	交通博in岡崎 やごと感車祭	中部日本自動車学校 三菱自動車工業(株) トヨタ自動車(株) 他
	11月	県庁公開デー	アイシン精機(株) トヨタ自動車(株) 他
高齢者講習会	年6回程度	交通安全教室	愛知県警
県民公開セミナー	秋頃	P T活動の県民向けの情報 発信	P Tメンバー
展示会等出展	秋以降	メッセナゴヤ 刈谷産業まつり ITSワールド 等	P Tメンバー (株)デンソー 交通対策課 他
展示会出展支援	平成30年1月	オートモーティブワールド	P Tメンバー



# 【参考】先進安全自動車(ASV)の普及状況等について

○ASVの認知度等に対するアンケート調査結果から（2016年JAF調べ n=35,614名）

- ・自動ブレーキやぶつからない車に代表された先進技術をどの程度知っているか。

⇒97.3%が知っていると回答【認知度は高い】

⇒しかし、約2人に1人（45.2%）が誤解 「ぶつからないように勝手にブレーキをかけてくれる装置」



正しくは「衝突被害軽減ブレーキ」であり、正しい知識とシステムに過信しない安全運転の普及啓発が必要

○2015年度乗用車市場動向調査から（日本自動車工業会 H28.4発表）

- ・先進安全技術を使った機能やサービスに対する魅力度について（n=3,716名）

⇒魅力度の高い技術の上位は、「歩行者の検知・保護支援システム」（49%）「誤発進防止システム」（47%）「前方障害物衝突防止支援システム」（43%）

○ASV技術普及状況調査（乗用車）から（国土交通省調べ H28.12.27現在）

項目	通称名	H25装着台数 (総生産台数に占める割合)	H26	H27
前方障害物衝突軽減制動制御装置	衝突被害軽減ブレーキ	197,419 (4.7%)	520,530 (11.9%)	705,449 (16.0%)
低速度域前方障害物衝突軽減制動制御装置	低速域衝突被害軽減ブレーキ	455,572 (10.8%)	1,277,268 (29.2%)	1,053,870 (24.0%)
ペダル踏み間違い時加速抑制装置	-	528,812 (12.5%)	1,411,279 (32.2%)	1,393,792 (31.6%)
自動切替型前照灯	ハイビームサポートシステム	33,806 (0.8%)	96,458 (2.2%)	284,001 (6.5%)
総生産台数		4,234,874	4,377,953	4,405,737